

ギター文化館発：ことば座第14回定期公演

常世の国の恋物語百：第21話

小町艶麗なる心歌

6月21日（日曜日）開演午後2時

花の色は移りにけりないたづらに我が身世にふるながめせし間に（古今集）

絶世の美女と称せられ、日本各地に伝説を持つ小野小町。この常世の国にも数多くの伝説を残し、墓も残されている。旧八郷町の北向観音には、悪性の皮膚病に罹った小町が菩薩様と霊石の疣神に祈りをささげたところたちどころに治ったと伝えられている。この地の小野越の名は小野小町が峠を越えたことから名付けられたという。

今回は、古今集に収められてい
小町の歌14首の朗読舞を軸に
常世の恋風をお届けいたします。

脚本&演出 白井 啓治

美術（背景画） 兼平ちえこ

（装 美） 小林 一男

朗 読 しらみひろぢ

朗読舞 小林 幸枝



（北向観音堂上の小町腰掛石にて...）

入場券 3,000 円（前売券 2,500 円）

前売券はギター文化館 0299-46-2457

いしおか補聴器 0299-24-388 1

で取り扱っております。

ことば座 〒315-0013 茨城県石岡市府中 5-1-35
0299-24-2063 fax 0299-23 0150

